

郷育人



今月は、今までの仕事を卒業して、4月から農業に専念される柴田稔さんです。

八並区の柴田 稔さん

野菜さんおはようございます。今日のご機嫌はいかがですか。サラリーマン生活にピリオドを打ち新しい人生のスタートです。毎日見る田園風景、当たり前のように見る山並みが新鮮に感じます。これからは季節を感じ天気を気にしながらの人生です。

よく農業は土づくりといいます。野菜は一つ一つ性質が違います。それぞれの野菜に合った季節、肥料、水などタイミングよく施す必要があります。また、天候によっては違った手立ても必要になったりします。毎日、野菜に声を掛け、観察し何を求めているのか感じ取ることが必要だと思っています。

以前、無農薬野菜を目指したことがあります。キャベツの青虫を全部捕りました。次の日見るとまたいました。また捕りましたが、次の日もいました。無農薬野菜は本当に難しいものです。

農業は失敗の勉強だと思っています。たくさん失敗することによってそれぞれの野菜の性格を知り、立派な野菜や米が作れるようになるのではないのでしょうか。失敗しないために多く学習し、先人の知恵を学びたいと考えています。

ボランティアハウス・ふくま

ボランティアハウス・ふくまの月替わり作品展に、お越しく下さい。

◆ 趣味の6人展 さんぽ 山園の会 ◆
竹下 芳昭さん ほか
展示期間：5/10～5/28

開館時間 10:00～18:00
休館日 日・水曜日
問い合わせ ボランティアハウス・ふくま
☎42・9071

福岡女子大生記者がゆく！

これからが本当のスタート！ 地域と「つながり」「関わり」続けたい

「私たちは、地域とつながることさまざまなことを学ぶことができました」。福津市の体験学習に参加した福岡女子大生の1人1人が、こう熱く語ったのは3月5日、宮司コミュニティセンターでのことだ。福津市と福岡女子大学が包括的連携協定を結ぶことを記念したシンポジウム。その中で、福岡女子大生がこの半年間してきたこと、この福津市で出会った、地域の中で自ら行動するすてきな大人たちから学んだことについて発表した。

これまで同じ学生としか付き合いがなかった私たち。この福津市に来て、地域の人と出会い、やりとりする中で、自分自身についての再発見をしたり、視野を広げたりすることができた。

地域のかたがたからは、『学生は福津を変えていると確信しました。今ドキの若者のイメージが一新!』、『長く続けてください!』などの感想を頂いた。地域から学ぶばかりではなく、私たちも地域に影響を与えられることに気づき、うれしかった。

2011年7月にスタートした私たちの学生記者インターンシップはもうすぐ終わろうとしている。しかし、私たちはこれからも福津を訪れ、福津の人々と関わり続けたい。そんな気持ちを持って、私たちは4月16・17日に津屋崎で行われるイベントに向けて準備を始めている。連携協定も結ばれ、ますます身近になった福津。4月にやって来る新入生も巻き込んで、つながりを強めていきたい(濱田翔子)。



「地域と学生の交流について考えるシンポジウム」学生の前向きな発言に参加者も真剣に聞き入りました。

生活体験を豊かにする 通学合宿に取り組もう！

通学合宿は小学生が親元から離れ、合宿しながら登校する体験活動です。
※地域の公民館などを利用した通学合宿を受け入れてくれる団体、地域を募集します。

詳しい説明を希望する団体、実施したい団体は、郷育推進課までご連絡ください。



問い合わせ 市郷育推進課郷育係 ☎52・4969

7月3日 開講に向けて 郷育カレッジ

昨年7月の開講式から3月まで、114講座、のべ2,500人の受講がありました。

人気の講座については抽選となり、受講を希望しながらも抽選漏れしてしまったかた、大変申し訳ありませんでした。

7月3日(日)開講に向け、たくさんのかたに受講いただけるよう、現在、下記のように準備を進めています。講座一覧表は広報ふくつ6月1日号に折り込む予定です。

郷育カレッジ開講に向けて(現在の状況)

【郷育カレッジ運営委員会】の3つの部会のうち、【学習部会】において、昨年10月から今年度の「郷育カレッジ講座」の見直しを行っています。

学習メニューの見直しについては、講座終了後の受講生のアンケートなどを参考に検討しています。

市に住んでいるかたにぜひ学んでほしい講座(必須講座)と、市民の皆さんの地域をキーワードとした講座(選択講座)を今月いっぱい絞り込み、講師や会場の手配を行う予定です。

他の部会のうち、【総務部会】【企画広報部会】は平成25年度に郷育カレッジが10周年を迎えるための準備を行っています。



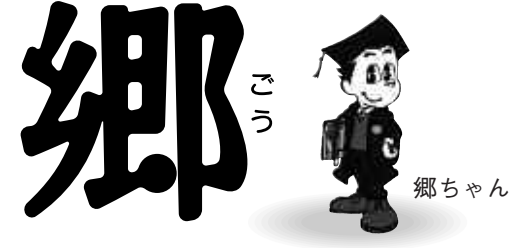
★ 平成23年度親子野外活動支援事業 ★ バード ウォッチングの参加者を募集

自然豊かな市内でのバードウォッチングに参加しませんか？
春の森の観察と鳥の鳴き声を聴き分け、双眼鏡でさまざまな鳥を探してみましょう。

- ◆日 時 5月8日(日) 9:00～13:00
- ◆場 所 市中央公民館集合(バスにて移動)
- ◆対 象 小学生とその保護者、中学生以上大人のみの参加も可。(応募多数の場合は抽選)
- ◆持 参 品 筆記用具・お茶・双眼鏡(ある人のみ)
- ◆申込方法 4月25日(月)までに電話・FAXで、氏名、住所、学年などを申し込みください。(電話受付時間 8:30～17:00。ただし、土・日曜日、祝日を除く)

申込・問い合わせ 市郷育推進課郷育係(津屋崎庁舎)
☎52・4969 FAX52・4469

ふるさとメッセージ



郷 育 かわら版

vol.75
「郷育」の「郷」は、ふるさとや地域、自分たちの住んでいるところと考えています。そして「育」は、その地域によって育てられ、また地域を育てていく姿をイメージしています。
郷育推進課 ☎52・4969

平成23年度郷育カレッジは、7月3日(日)に開講します！

